

野田ロータリークラブ週報



■創立:昭和31年5月 ■例会日:毎週月曜日 PM12:30~13:30

ROTARY CLUB OF NODA

第2759回例会 (11月17日)

第2752号 2014.12.1 発行

会長: 染谷 栄 幹事: 岡安 誠 人
会長エレクト: 中野 祐三郎 副幹事: 野崎 学
副会長: 仲長 孝 ■発行責任者: 森下 芳夫

例会場 事務局 野田商工会館内5F(櫛のホール)
〒278-0035 野田市中野台168-1 TEL04(7125)0061 FAX04(7125)0055

LIGHT UP ROTARY

2014-2015年度 国際ロータリーのテーマ

会長挨拶



中野祐三郎 会長エレクト

皆様こんにちは。本日は、染谷会長が欠席ということで私が会長挨拶をさせていただきます。11月がロータリー財団月間と言うことで本日は、馴染みの薄いロータリー財団について話させていただきます。米山記念奨学会については、このところ毎年奨学生を受け入れておりますし、駒崎会員、宇佐見会員、石山会員が奨学生のカウンセラーになり活動報告を日頃受けておりますので皆様

もそれなりの知識や情報をお持ちであると存じます。しかし、ロータリー財団の活動については、入会11年目に入っておりますが毎年クラブとして熱心に寄付をしておりますもののその資金がどの様に使われているのかほとんど知りません。以前野田クラブからロータリー財団の奨学生として薄井彰子さんがイタリアに留学なさいました。また、ポリオ撲滅運動が有名ですのでそのような活動に使われているのだろうと漠然とした知識があるばかりです。全世界から集められた資金の50%を国際財団が使用し、残りの50%を地区財団が使用することになっている様です。我々に馴染みが薄くなる理由は、一つに日本人が奥ゆかしく英語力の弱さも相俟って資金が必要な理由を訴える力に乏しいために地区財団で使える資金を持っていくことが下手であるためらしいです。もう一つの理由は、現在の重点分野が・平和と紛争予防/紛争解決・疾病予防と治療・水と衛生・母子の健康・基本的教育と識字率向上・経済と地域社会の発展という6項目ですから現在の日本に余り資金を割り振ってもらえないことも理解できます。関心のある方は、この機会にご自分で色々調べてみて下さい。



第2759回例会

点 鐘 中野祐三郎 会長エレクト
 司 会 村上 奈美 会員
 ソ ン グ 我等の生業

出席 今回分(11月17日分)
 会員56名中40名出席(71.43%)

ゲスト



米山奨学生 徐進 様
 ゲストスピーカー 平井 忠 様

(11月3日分)休会

ニコニコボックス

- 茂木七郎治 会員
 NODA産フードフェスタ会場に花ファンタジアご利用頂きありがとうございました。
- 杉崎光三郎 会員
 マルチプルフェローを頂きました。
- 岡安 誠人 会員
 本日58歳となりました。
- 江原 正子 会員
 誕生祝いありがとうございます。
- 田中 秀和 会員
 誕生祝いありがとうございます。
- 早退1名

御誕生祝い



岡安 誠人 会員(11月17日)
 田中 秀和 会員(11月18日)
 江原 正子 会員(11月30日)

幹事報告

岡安 誠人 幹事



- ・Paul Harris Fellow 認証 杉崎光三郎 会員
- ・Benefactor 認証 伊藤 義雄 会員
- ・会員増強情報 是非、お寄せ下さい。

ベネファクター認証



伊藤 義雄 会員

ポールハリスフェロー認証



杉崎光三郎 会員

卓話

小森谷 渉 会員担当
平井 忠 様

「山の話」





野田ロータリークラブ 例会・卓話予定表

月 日	卓 話 ・ 行 事	月 日	卓 話 ・ 行 事
12月 1日(月)	会員卓話 栗林 徹 会員	12月15日(月)	会員卓話 三浦 直哉 会員
12月 8日(月)	年次総会	12月22日(月)	クリスマス会 ホテルグランボワ 午後6時